

台風・豪雨時に備えて

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に下記の「避難行動判定フロー」を確認しましょう
「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

「避難行動判定フロー」

土砂災害・洪水ハザードマップ※
で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※土砂災害・洪水ハザードマップ

- ・令和2年3月下旬にお配りした冊子。
- ・浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。
- ・着色していないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は町からの避難情報を参考に必要に応じ避難してください。

災害の危険があるので、**原則として※自宅の外に避難が必要です。**

はい

※原則としての例外

- ①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側にある場合
 - ②浸水する深さよりも高いところにいる場合
 - ③浸水しても水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分にある場合
- ①②③の場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身またはいっしょに避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3(避難準備・高齢者等避難開始)が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル3(避難準備・高齢者等避難開始)が出たら、**町で指定した避難場所**に避難しましょう

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4(避難勧告・避難指示(緊急))が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル4(避難勧告・避難指示(緊急))が出たら、**町で指定した避難場所**に避難しましょう

心配でしたら警戒レベル3の段階での避難を推奨します。

※ 分からないことがありましたら、役場交通防災課(66-3417)まで連絡をお願いします。

※ 警戒レベル5は既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。(垂直避難、崖に面している反対側の2階の部屋などへの移動等)